

## 概要

SuperFineCell 及び新規レコーダ対応パッチです。

## 新規項目

### 【UI 制御・面付け】

#### 1 EQUIOS クライアントの macOS 10.15 Catalina 対応

EQUIOS クライアントの macOS 10.15 Catalina 対応を行いました。

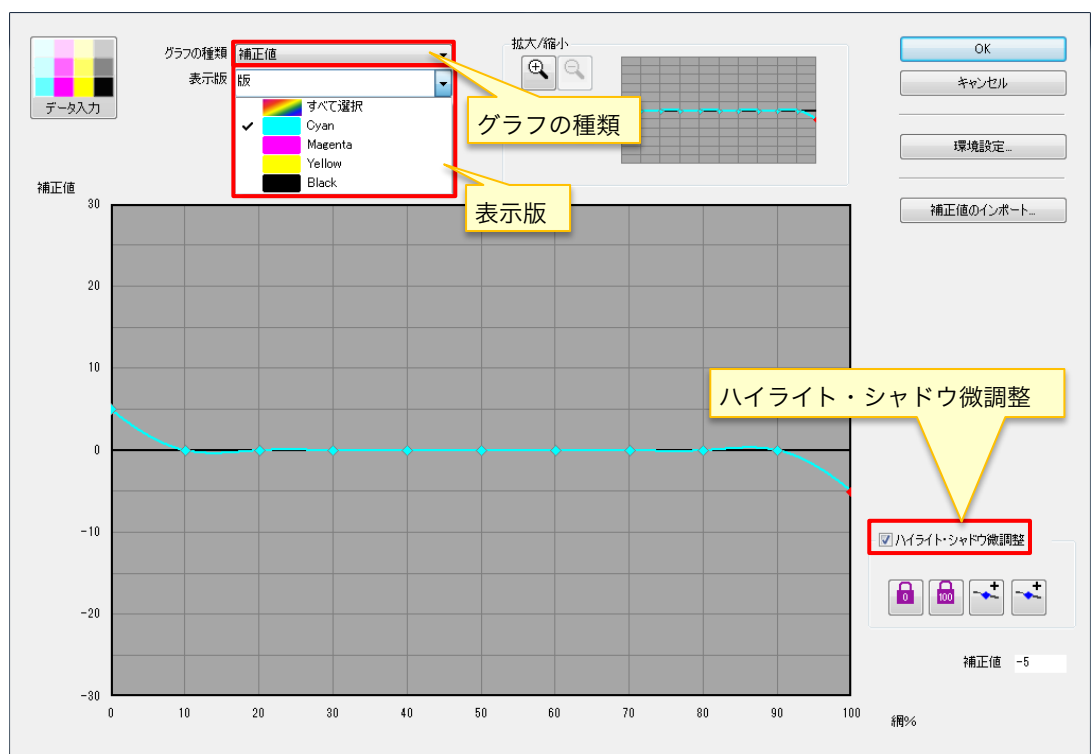
### 【カラー】

#### 1 ドットゲインハイライト・シャドウ微調整機能

ドットゲインツールにハイライト・シャドウ微調整機能を追加しました。

フレキソ印刷など、ハイライト・シャドウ部のドットゲインで精密な調整機能が必要となる場合にご利用ください。

本機能を有効にするには、ドットゲインツールのグラフの種類を「補正值」に変更し、「ハイライト・シャドウ微調整」チェックボックスを ON にしてください。また、表示版は調整する版のみチェックを入れた状態にしてください。

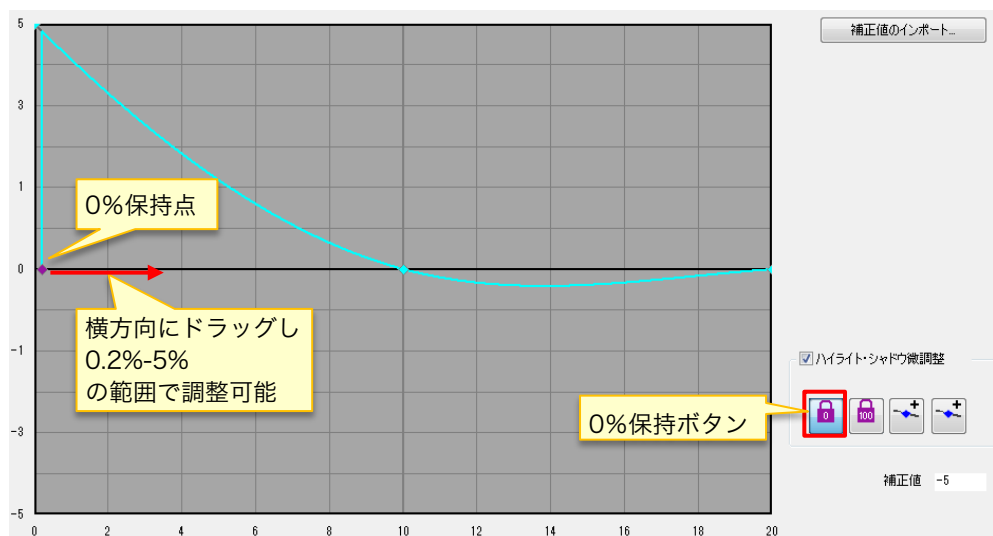


「ハイライト・シャドウ微調整」チェックボックスを ON にすると、以下の 2 つの調整が可能となります。

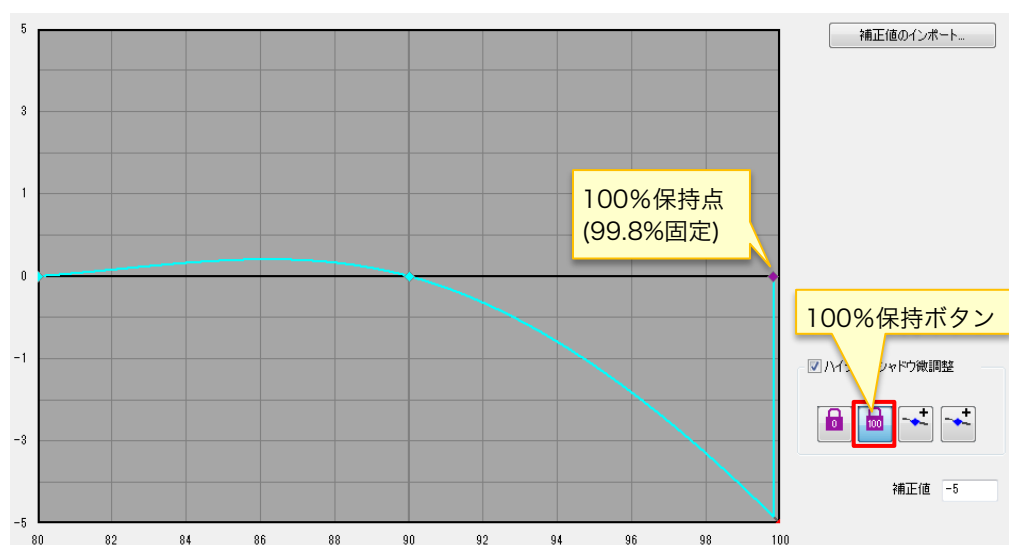
① 0%保持、100%保持

最大値・最小値を変更する場合、グラフの種類を「補正值」にし、0%・100%の補正点を増減します。(例：最小値を 5%にするには→0%の補正点を+5%、最大値を 95%にするには→最大値が 95%)

最小値を設定した上で 0%保持ボタンを ON にすると、以下のような特性となり、入力が 0%の付近のみ 0%の出力を保持することが可能となります。



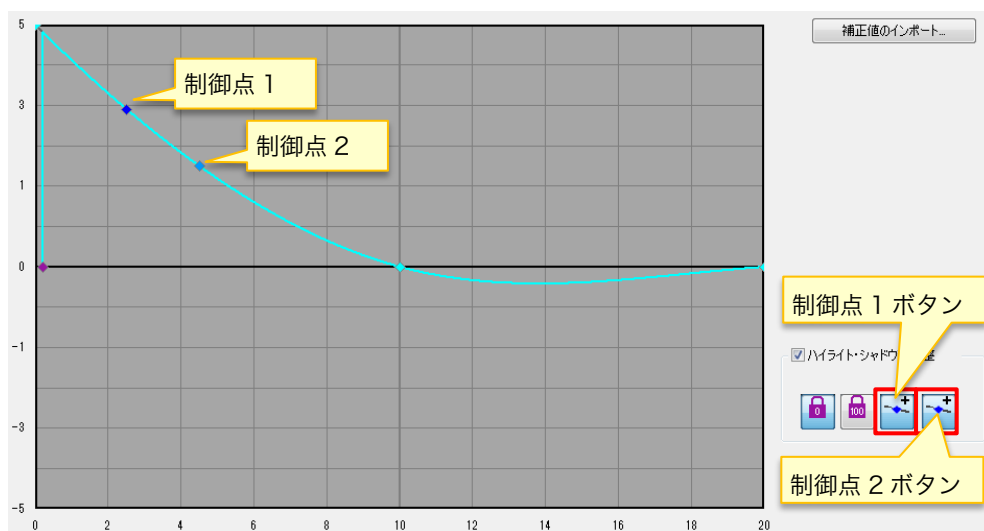
最大値を設定した上で 100%保持ボタンを ON にすると、以下のような特性となり、入力が 100%の付近のみ 100%の出力を保持することが可能となります。



## ② 追加制御点

ハイライト側に追加制御点を2点まで追加できます。これにより、ハイライト側のカーブの調整が詳細に行えます。

制御点1/2 ボタンをONにすると、以下のように環境設定のステップの設定に依存せず、縦横自由に動かせる点が追加されます。



また、調整の際、すばやくグラフの種類や調整する版を切り替えることができるよう、以下のキーボードショートカットを追加しました。

Ctrl+G : グラフの種類切り替え。押す毎に以下のように切り替わります。

入出力特性→ドットゲイン→補正值→最初に戻る

Ctrl+D : 表示版の切り替え。押す毎に以下のように切り替わります。

All Color→Cyan→Magenta→Yellow→Black→特色版（あれば）→最初に戻る

## 2 macOS 10.15 Catalina 対応

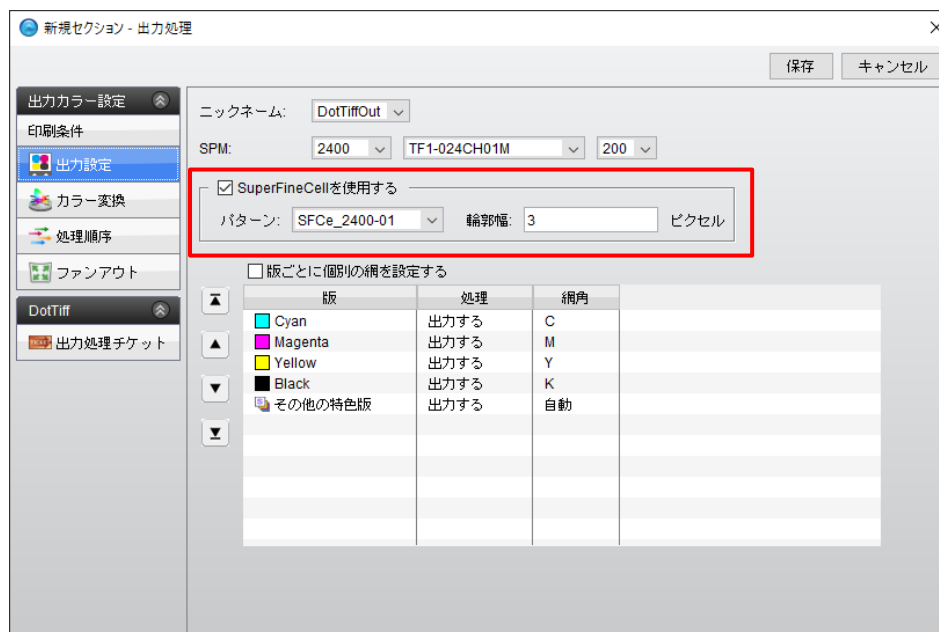
メディア管理ツールおよびドットゲインツールの macOS 10.15 Catalina 対応を行いました。

### 【RIP】

#### 1 SuperFineCell

従来の網掛け処理に対しフレキシブル CTP 向けの最適化処理を行えるようになりました。最適化パターンは出力ワークフローの「出力設定」画面にて指定可能です。

本機能を使用するためにはオプションライセンスが必要です。



SuperFineCellを使用する      チェックマークを付けると、網の最適化処理を行います。

パターン      使用するSuperFineCellパターンを選択します。  
SPM毎に指定できるパターンが異なります。

輪郭幅      網の輪郭の保持量を指定します。  
0を指定すると、輪郭を保持せず、データ全体にSuperFineCellを適用します。  
1以上の値を指定した場合は、指定量分の輪郭を保持し、それ以外の領域にSuperFineCellを適用します。

本機能使用時は、出力される DotTIFF ファイルのファイルサイズが大きくなる傾向にありますのでご注意ください。

## 【Recorder】

### 1 本パッチにて下記のレコーダを登録できるようになりました。

詳細については最寄りの弊社窓口へお問い合わせください。

- ・ PT-R FX870N
- ・ PT-R FX1200N
- ・ PT-R FX1524N

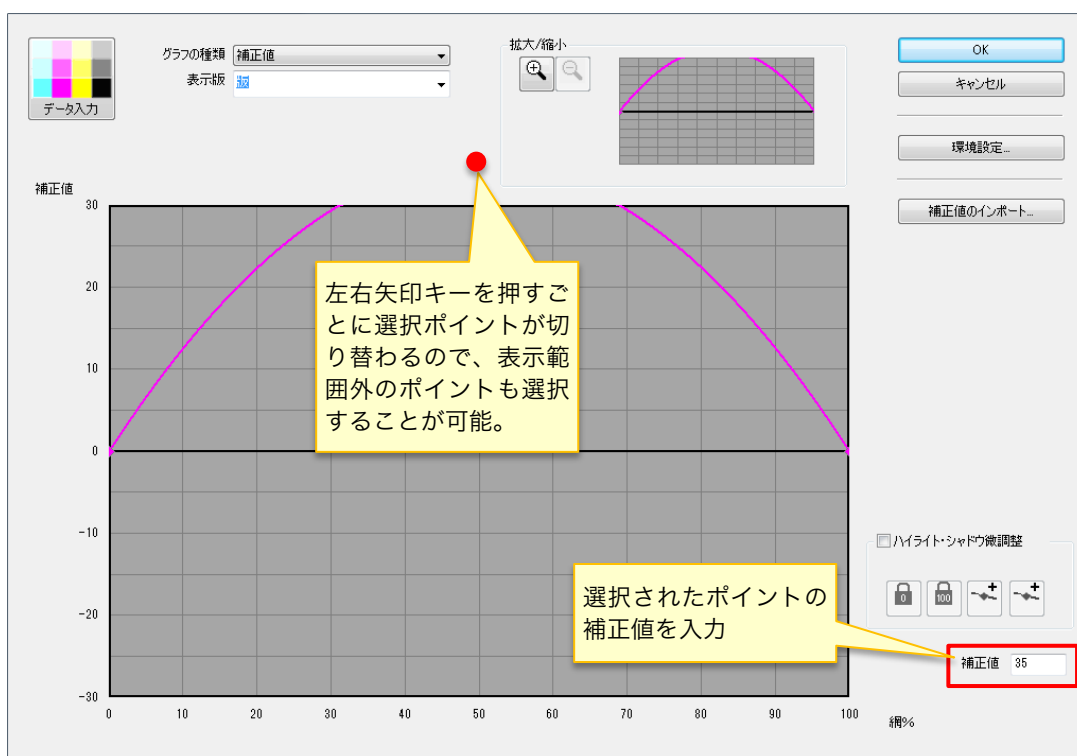
## 修正項目

## 【カラー】

### 1 ドットゲインツールの補正値の調整範囲の変更。

これまでのドットゲインツールは補正値が $\pm 30$  まででしたが、これを $\pm 100$  まで調整可能としました。

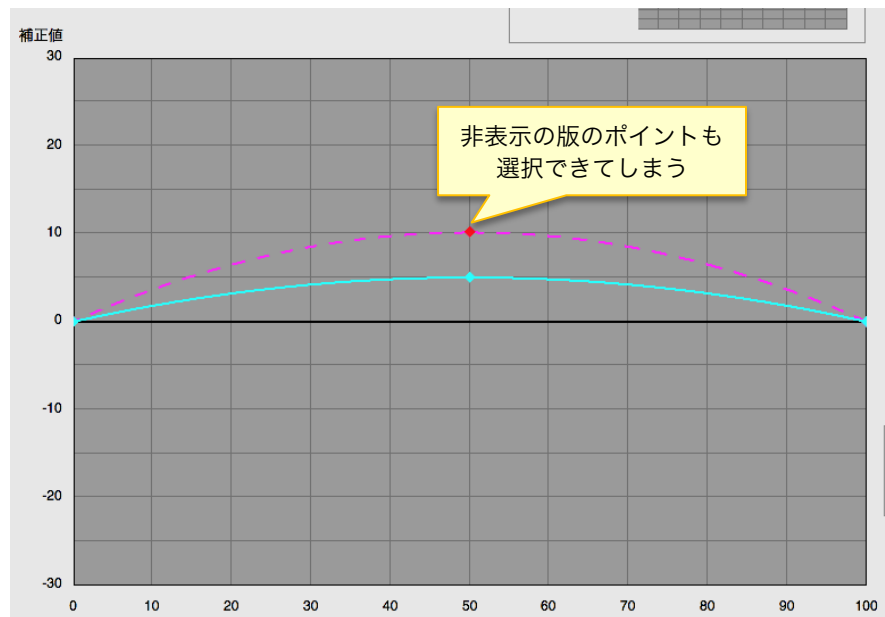
ただし、画面上のグラフは $\pm 30$  の範囲のままの表示ですので、これを超える値を設定すると、補正点が表示されなくなってしまいます。表示範囲外のポイントを調整するには、キーボードの左右矢印キーで選択されているポイントを切り替え、補正値入力ボックスで値を数値入力してください。



[0045EQ19]

### 2 ドットゲインツールで表示していない版の補正ポイントが移動可能となる不具合の修正

mac 版 DotgainTool でグラフの種類メニューを「補正値」にしたとき、表示版メニューで表示していない版に対しても、グラフ上の補正ポイントの位置をクリックすることで補正ポイントが選択できてしまい、移動などの調整が可能となる不具合を修正しました。



[0274EQ19]

**【RIP】****1 グレー化出力時に「分版で利用する」バーコードが出力されない。**

台割りで「分版で利用する」バーコードを設定し、出力処理ワークフローの出力カラー変換の変換方法で「グレー」にチェックを入れた場合、「分版で利用する」バーコードが出力されない不具合を修正しました。

[019519EQ]

**2 ジョブマイグレーション時に入力ファイルが変換できない。**

Trueflow の従来系の JOB をマイグレーションすると、入力データ（中間データ）の変換に失敗する不具合を修正しました。

[028619EQ]

**3 JDFJob 入力時、PPF 出力に一時停止を付与するとジョブが正常に動作しない。**

JDF-JOB 入力のワークフローで、PPF 出力に一時停止を付与すると、PPF 出力後に処理待ちのまま進まない不具合を修正しました。

[030319EQ]

**【Recorder】**

## 1 PT-R8600N2 に SPM 「TF1-P12FD002-12」 が登録できない問題

レコーダ設定ツールで PT-R8600N2 を追加する際に、SPM 「TF1-P12FD002-12」 が登録できない問題を修正しました。

また、本パッチ適用前に登録した PT-R8600N2 には、レコーダ設定ツールで SPM 「TF1-P12FD002-12」 の追加設定が可能です。

[021419EQ]

## 2 RipforRecorder プラグインでネガ出力指定時に、レコーダ出力エラーになる場合がある問題

RipforRecorder プラグインでネガ出力が指定されたチケットでレコーダ出力を行うと、「1111048 PIF 出力エラー error in ST command」というエラーが表示され、レコーダ出力できない場合がある問題を修正しました。

[007019EQ,011119EQ]

## 留意点

### 【UI 制御・面付け】

#### 1 SuperFineCell 使用時の注意事項

Simple Job Controller 上で、SuperFineCell を設定したジョブ TPL を使用する場合は、SPM 設定（解像度）の変更は行わないでください。

SPM 設定（解像度）を変更しても、SuperFineCell 設定は変更されません（解像度の合わない SuperFineCell が適用されてしまいます）。

### 【Recorder】

#### 1 ラインセレクターでの接続

本パッチで新たに接続可能となるレコーダとの接続において、ラインセレクター (LS-313) を使用する場合は、レコーダ側のセッティングを変更する必要があります。また、LS-313 を接続した場合、出力サイズや出力解像度によって、生産性が劣化する場合があります。

#### 2 PIF 基板経由での接続

Windows Server 2012 / 2016 OS で稼動する EQUIOS サーバマシンでは、PIF 基板経由でのレコーダ接続はできません。EP コンバータをお使いください。

## 演算互換性

特になし

## インストール前提条件

### EQUIOS インストールについて

本バージョンのインストーラは、新規インストールとバージョンアップインストールが可能です。バージョンアップインストールの場合は、下記のメジャーバージョン及びパッチがインストールされている必要があります。

#### 前提メジャーバージョン：

- EQUIOS Ver.7.00EQ001

#### 前提パッチバージョン

- EQUIOS Ver.7.01EQ101

ただし、下記のパッチがインストールされている場合は本パッチをインストールする事はできません。

#### 排他パッチバージョン

特になし

### EQUIOS クライアントについて

#### ※注意※

macOS Sierra 以降にインストールする場合は別途スタートアップマニュアルを参照ください。

#### 新規インストールの場合：

インストール後、以下の URL に接続し、最新クライアントソフトをサーバーからダウンロードしてください。

日本語サイト：<http://<EQUIOSサーバーのhost名>:50067/client/ja/index.htm>

英語サイト：<http://<EQUIOSサーバーのhost名>:50067/client/en/index.htm>

#### バージョンアップインストールの場合：

クライアント起動時に、更新の必要があれば警告ダイアログが表示されます。表示された場合は、以下の手順に従ってアップデートを行ってください。警告ダイアログが表示されない場合は、更新の必要はありません。

#### ・Windows 版クライアント

[更新]ボタンが表示される場合：

[更新]ボタンを押下後、指示にしたがってアップデートしてください。

[ダウンロードサイトを開く]ボタンが表示される場合：

ダウンロードサイトに接続し、最新クライアントソフトをサーバーからダウンロードしてください。



- ・ macOS 版クライアント

新規インストールの場合と同じ URL に接続し、最新クライアントソフトをサーバーからダウンロードしてください。

以上